



2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年4月14日

上場会社名 株式会社ジグザグ 上場取引所 東
コード番号 340A URL <https://www.zig-zag.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 仲里 一義
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 北村 康晃 TEL 03-6777-7189
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無（決算説明動画配信予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年5月期第3四半期の業績（2024年6月1日～2025年2月28日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年5月期第3四半期	1,064	—	266	—	268	—	176	—
2024年5月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	90.01	—
2024年5月期第3四半期	—	—

- （注）1. 2024年5月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2024年5月期第3四半期の金額及び対前年同四半期増減率並びに2025年5月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
2. 2025年5月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
3. 2024年8月29日付で普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行っており、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年5月期第3四半期	1,416	428	30.2
2024年5月期	1,237	251	20.3

（参考）自己資本 2025年5月期第3四半期 428百万円 2024年5月期 251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年5月期	—	0.00	—	—	—
2025年5月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年5月期の業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,427	29.0	285	29.1	284	60.1	206	26.1	105.09

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期3Q	1,960,440株	2024年5月期	1,960,440株
② 期末自己株式数	2025年5月期3Q	一株	2024年5月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期3Q	1,960,440株	2024年5月期3Q	一株

(注) 1. 当社は、2024年5月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年5月期第3四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

2. A種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式は剰余金の配当請求権及び残余財産分配請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」に含まれております。なお、2024年7月31日付でA種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式のすべてを自己株式として取得し、対価としてA種優先株主、B種優先株主及びC種優先株主にA種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式1株につき普通株式1株をそれぞれ交付しております。また、当社が取得したA種優先株式、B種優先株式及びC種優先株式について、2024年8月1日開催の臨時取締役会決議により、2024年8月1日付で会社法第178条の規定に基づき、すべて消却しております。

3. 2024年8月29日付で普通株式1株につき15株の割合で株式分割を行っており、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tで2025年4月14日に同日開示し、開示後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社は「世界中のワクワクを当たり前」をミッションに掲げ、海外カスタマー向け購入支援サービス「WorldShopping」と、国内ECサイト向け越境EC支援サービス「WorldShoppingBIZ」からなる越境ECプラットフォームをワンストップで提供しております。

当第3四半期累計期間における世界経済は、高インフレの落ち着きなどを背景に2025年にかけて2%台後半の底堅い成長が続くと見込まれています。一方で、米国では金利の利下げが実施され、為替相場の変動リスクが高まっています。さらに、2月には米国が一部の国に対する追加関税の発動を実行するなど、関税政策についての今後の動向が注視される状況となっております。

このような状況の下、当社では海外カスタマー向けサービス「WorldShopping」の認知拡大に向けたマーケティング施策として、インフルエンサーを活用した広告を打ち出し、台湾を中心とする中華圏での露出を強化いたしました。

また受注増加に伴う物流増加に対応するため、新たに千葉県白井市に倉庫を開設いたしました。購入オペレーション増加にともない、前期から引き続いて購入自動化の対応ショッップを拡張させ、欠品等の機会損失なくリアルタイムで購入できる体制を強化しております。

国内ECショッップに対しては、当社と株式会社Resorzが共同で調査した「越境EC・ウェブインバウンド白書2025」を公開しました。引き続き越境EC支援を行っている各社と定期的にセミナーを共催し、新規導入ショッップの獲得に繋げております。また既存導入ショッップに対しては、リアルによる交流イベントを開催し、当社およびショッップ同士の関係性を強化するなど、ショッップの売上成長に伴走しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高1,064,645千円、営業利益266,805千円、経常利益268,717千円、四半期純利益176,459千円となりました。

なお、当社は越境ECプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,291,244千円となり、前事業年度末に比べ174,589千円増加いたしました。これは主に未収消費税等が81,975千円減少した一方で、現金及び預金が222,463千円、預け金が20,731千円増加したこと等によるものであります。固定資産は125,148千円となり、前事業年度末に比べ4,433千円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が4,756千円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は1,416,392千円となり、前事業年度末に比べ179,022千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は972,759千円となり、前事業年度末に比べ11,837千円増加いたしました。これは主に買掛金が50,496千円、未払金が54,673千円減少した一方で、未払法人税等が82,161千円、契約負債が41,359千円増加したこと等によるものであります。固定負債は15,392千円となり、前事業年度末に比べ9,274千円減少いたしました。これは長期借入金が9,274千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は988,151千円となり、前事業年度末に比べ2,563千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は428,241千円となり、前事業年度末に比べ176,459千円増加いたしました。これは四半期純利益176,459千円を計上したことに伴い、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は30.2%（前事業年度末は20.3%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の業績予想につきましては、2025年3月31日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	685,128	907,592
売掛金	8,294	9,490
商品	44,740	38,894
貯蔵品	460	468
前渡金	14,676	11,311
前払費用	25,731	20,197
未収消費税等	208,050	126,075
預け金	117,868	138,599
その他	12,824	39,401
貸倒引当金	△1,121	△786
流動資産合計	1,116,654	1,291,244
固定資産		
有形固定資産	1,348	1,138
投資その他の資産		
差入保証金	101,316	101,394
長期前払費用	191	—
繰延税金資産	17,858	22,615
投資その他の資産合計	119,366	124,010
固定資産合計	120,715	125,148
資産合計	1,237,369	1,416,392
負債の部		
流動負債		
買掛金	297,791	247,295
1年内返済予定の長期借入金	19,032	14,532
未払金	240,554	185,881
未払費用	4,972	1,946
未払法人税等	16,003	98,164
契約負債	370,842	412,202
その他	11,725	12,737
流動負債合計	960,921	972,759
固定負債		
長期借入金	24,666	15,392
固定負債合計	24,666	15,392
負債合計	985,587	988,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	230,284	230,284
利益剰余金	△68,672	107,787
株主資本合計	251,611	428,071
新株予約権	170	170
純資産合計	251,782	428,241
負債純資産合計	1,237,369	1,416,392

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自2024年6月1日 至2025年2月28日)
売上高	1,064,645
売上原価	338,450
売上総利益	726,195
販売費及び一般管理費	459,389
営業利益	266,805
営業外収益	
受取利息	345
受取手数料	2,835
還付加算金	777
為替差益	1,109
その他	120
営業外収益合計	5,189
営業外費用	
支払利息	589
上場関連費用	2,000
その他	687
営業外費用合計	3,277
経常利益	268,717
税引前四半期純利益	268,717
法人税、住民税及び事業税	97,014
法人税等調整額	△4,756
法人税等合計	92,258
四半期純利益	176,459

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は越境ECプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	当第3四半期累計期間 (自2024年6月1日 至2025年2月28日)
減価償却費	210千円